

1年に1回

「おいしく食べる力」を保つため

歯とお口の健診

を受けましょう！

固い物がかめない、飲み込みが悪い、むせる…などの症状はありませんか？
ささいなお口のトラブル(オーラルフレイル)をそのままにしておくと、
全身の病気にかかりやすくなるおそれがあります。
後期高齢者の歯科口腔健診では、「歯」(義歯も含む)だけでなく、
「お口の機能」もチェックします。
1年に1回歯科口腔健診を受けて、高齢期に注意したいお口の機能の低下を
早期に発見・予防しましょう！



🦷 どんな検査をするの？

- 問診 歯・口の状態や体の状態などを確認
- 歯周検査 歯・歯ぐきの状況、入れ歯などの義歯の状況、歯数、かみ合わせの状態など
- 口腔検査 口の衛生状況、粘膜の異常、乾燥、舌の動き・飲み込む力などの口腔機能の状況など
- 結果説明 健診結果票で健診結果の判定などの説明・口腔ケアの指導

🦷 いつ・どこで受けられるの？

健診の日程・受診方法・受診できる医療機関などは市町村によって異なります。

お住まいの「市役所」、「町・村役場」の健診担当窓口にお問い合わせください。

🦷 費用はいくらかかるの？

400円

※市町村により異なります。

～体の健康はお口から～
1年に1回お口の中の健康チェック！
総入れ歯の方・定期的に通院中の方も
受診できます！



受診券申込
お問合せ

- お住まいの市町村の健診担当窓口まで
スマートフォンや携帯電話で読み取り、電話番号を選ぶと
お住まいの市町村の担当窓口につながります▶



後期高齢者(75歳以上)の皆さんへ

1年に
1回

歯とお口の健診を受けましょう

人生100年時代!

健康長寿にはよく噛んで食事ができることが重要です!
奥歯でしっかり噛めることで、必要な栄養素がとれ
病気や転倒・骨折のリスクが少なくなります。



----- お口の環境悪化は全身の健康に影響します! -----

狭心症・心筋梗塞

心内膜炎

動脈硬化

がん

糖尿病

骨粗しょう症

肺炎

認知症

✓ あなたのお口は大丈夫? セルフチェックしてみましょう!

- | | |
|--|---|
| ☐ 歯ぐきの色が赤い、もしくはどす黒い | ☐ グラグラする歯がある |
| ☐ 歯と歯の間の歯ぐきが丸く、腫れぼったい | ☐ 歯と歯の間に食べ物が詰まりやすい |
| ☐ 歯ぐきが痩せた気がする | ☐ 口臭が気になる |
| ☐ 歯の表面がザラザラしている | ☐ 歯ぐきから膿が出たことがある |
| ☐ 歯磨きのときに歯ぐきから出血する | ☐ 歯が浮いたような感じがする |

【チェックが0】 今は大丈夫かも?! 1年に1回、歯とお口の健診を受けましょう。

【チェックが1~2個】 かかりつけの歯科医に確認してもらいましょう。

【チェックが3個以上】 早めにかかりつけ歯科医を受診しましょう。

歯科口腔健診を受けましょう! 義歯の方も対象です!!

【歯科口腔健診の内容】

- お口の状態チェック(歯、義歯(入れ歯)、歯ぐき、お口の衛生)
- お口の機能チェック(噛む力、発音、飲み込む力)
- 指導(結果の判定・説明、ケアの指導等)

日本歯科医師会キャラクター

よ坊さん



受診
方法

1 受診券を申込む

- すでにお持ちの方は
申込み不要です

2 受診券が届いたら

歯科医院を予約する

3 歯科医院を受診する

- 受診券等をご持参
ください



受診券申込
お問合せ

- お住まいの市町村の健診担当窓口まで
スマートフォンや携帯電話で読み取り、電話番号を選ぶと
お住まいの市町村の担当窓口につながります▶



お口の衰え＝オーラルフレイルにご注意!

オーラルフレイルであると、将来のフレイル、要介護認定、死亡のリスクが高いことがわかっています。

身体的フレイル

2.4倍

※サルコペニア

2.1倍

要介護認定

2.4倍

※サルコペニアとは、加齢などにより筋力や身体機能が低下している状態

オーラルフレイル概念図



オーラルフレイルを予防して健康長寿へ!

- ★「噛む・飲み込む・話す」力を維持することが健康寿命を延ばすカギ!
- ★1年に1回、歯とお口の健診を受け、専門家のアドバイスを活用!
- ★毎日の習慣が大切。簡単な体操やケアから始めましょう!

